

Rapsodo®

PRO 3.0

ユーザーマニュアル

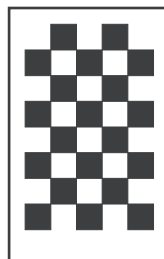
目次

• ボックスの中身	1
• クラウドおよび専用アプリについて	2
• 各部の名称	3
• PRO 3.0のON／OFF操作	4
• LEDディスプレイの状態表示	5
• PRO 3.0の充電方法	6
• PRO 3.0とDiamondアプリのペアリング	7
• PRO 3.0の設置とセットアップ方法	8
• キャリブレーション	9
• PRO 3.0の仕様(計測項目)	10
• PRO 3.0の仕様(セッション)	11
• Diamond アプリの使用方法	12-27
• 注意事項	28-29
• サポート・お問い合わせ先	30

ボックスの中身



PRO 3.0 本体



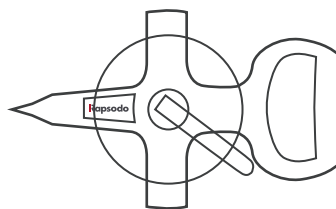
キャリブレーションボード



バックパック



USB-C 電源ケーブル



メジャー

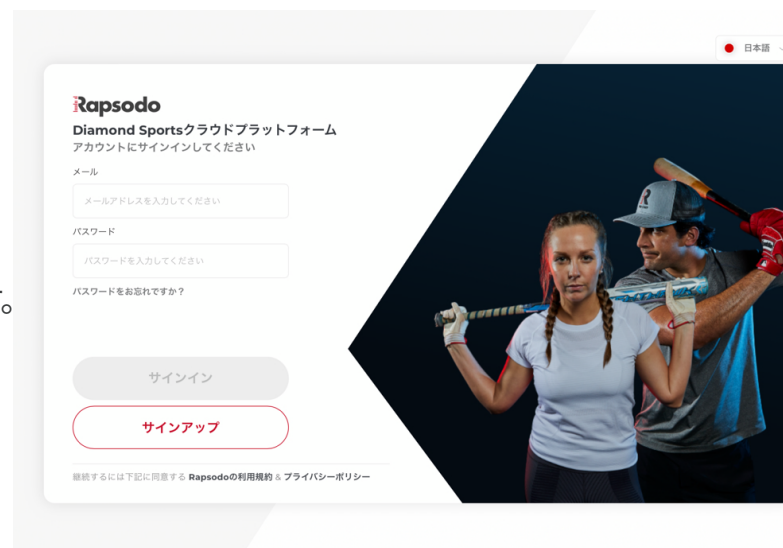
注意:iPadはボックスに含まれていませんのでご自身でご準備ください。

クラウドおよび専用アプリについて

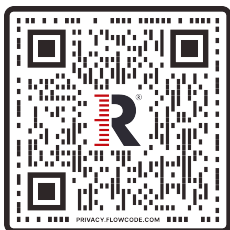
1. <https://cloud.rapsodo.com> にアクセスし、コーチアカウントの作成と選手登録を行います。ログイン情報は**クラウドとDiamond アプリ**で同じ情報になります。※ネット環境のある場所でログインが必要になります。

2. PRO 3.0を使用するためには、**Rapsodo Diamondアプリ**をダウンロードする必要があります。

3. Apple App Store にアクセスし、**”Rapsodo Diamond”**を検索して、ダウンロードします。



Download App



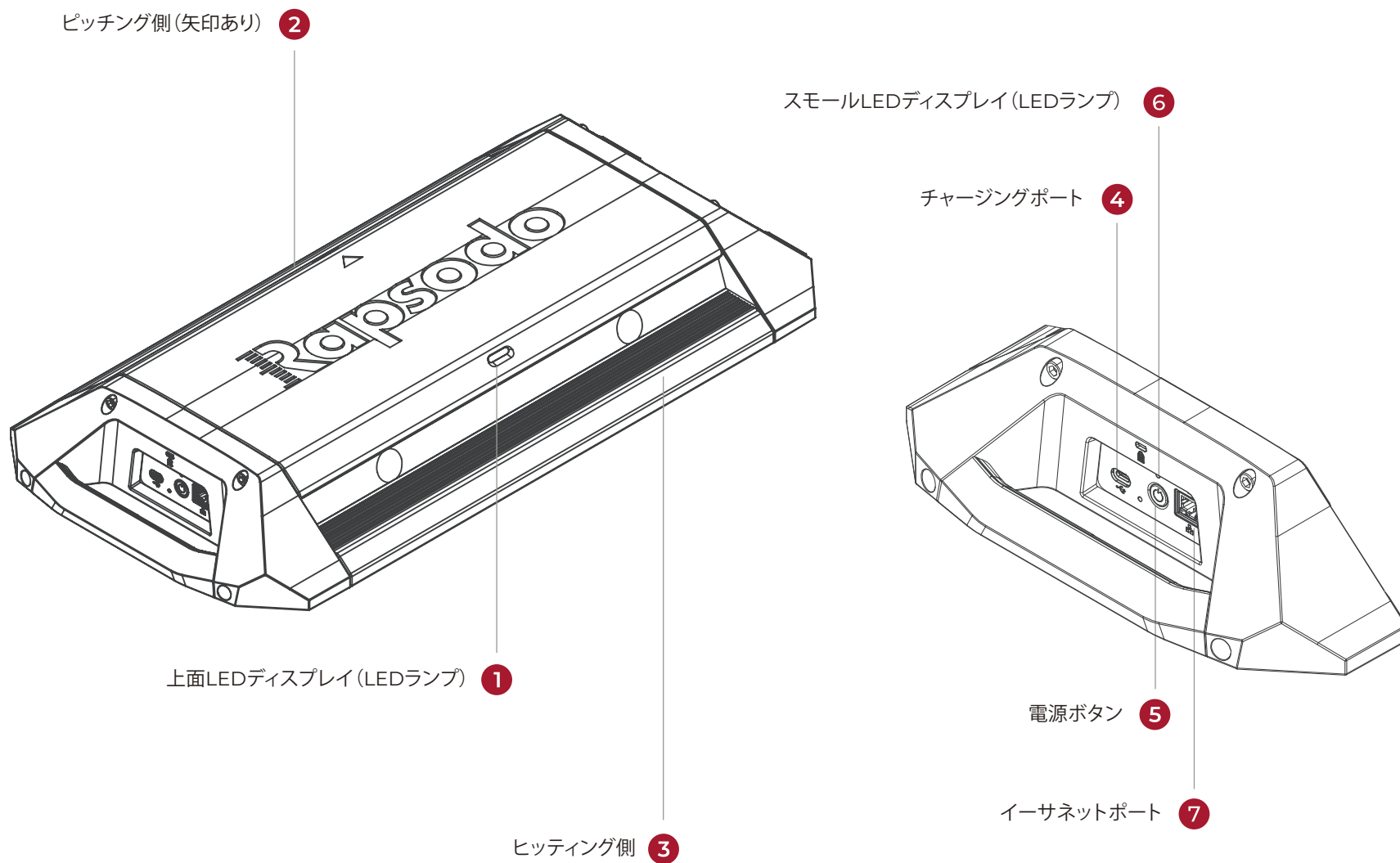
アプリ使用条件

- iOSの最新バージョンを利用ください。
- iPad Air 2以降の機種を使用してください。

サブスクリプション登録

- すべてのデータを保存するには、有効なサブスクリプションが必要です。

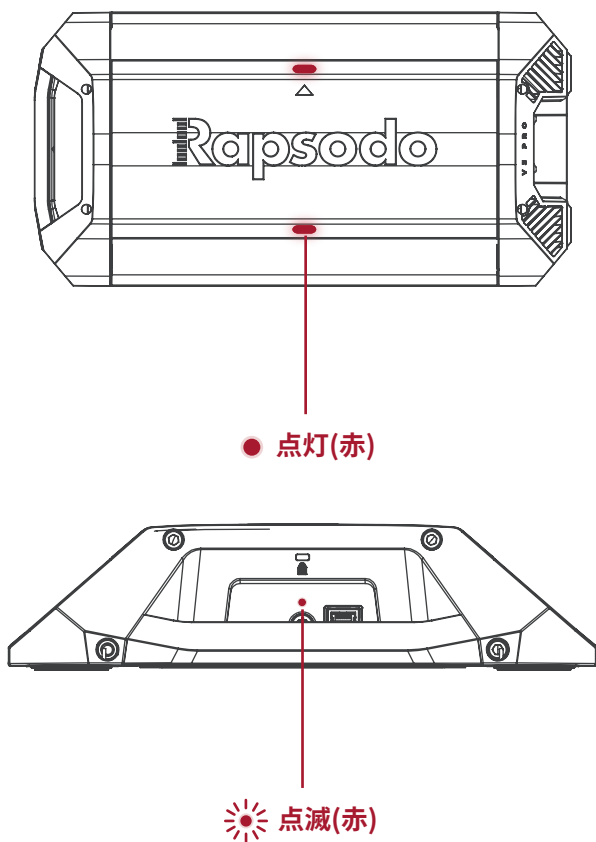
各部の名称



PRO 3.0のON/OFF操作

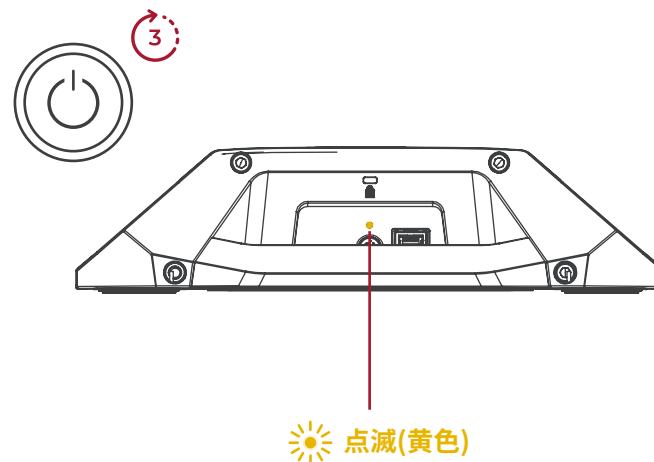
電源を入れる

- PRO 3.0の電源を入れるには、電源ボタンを押します。
- 上部のLEDディスプレイ(ランプ)は電源を入れると一連の色を表示し、接続の準備が整うと**赤色**に変わり、電源ボタンの上部にあるスモールLEDディスプレイ(ランプ)が**赤く点滅**します。

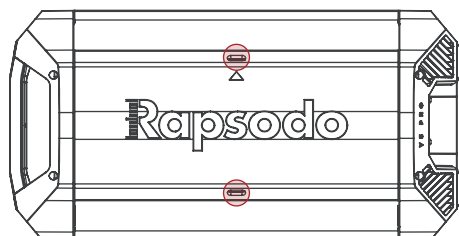


電源を切る

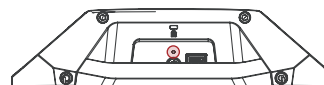
- PRO 3.0の電源を切るには、電源ボタンを3秒間押し続けます。
- 機器の電源がオフになると、電源ボタン上部のスモールLEDディスプレイが**黄色に点滅**し、消灯します。



LEDディスプレイの状態表示



上面LEDディスプレイ(LEDランプ)



スモールLEDディスプレイ(LEDランプ)

☀️ 赤色のライト点滅

ユニットの電源がオンの状態を示しています。

● 緑色のライト “準備完了”

データの測定およびデータ処理ができる状態を示しています。

● 青色のライト “処理中”

測定したデータの処理をしている状態を示しています。

青色のライトが発光している間はデータ処理中のため、次の測定をするには再度、緑色のライトが発光するまで待つ必要があります。

● 赤色のライト “準備中”

ユニットの電源はオンの状態ですが、準備中であることを示しています。

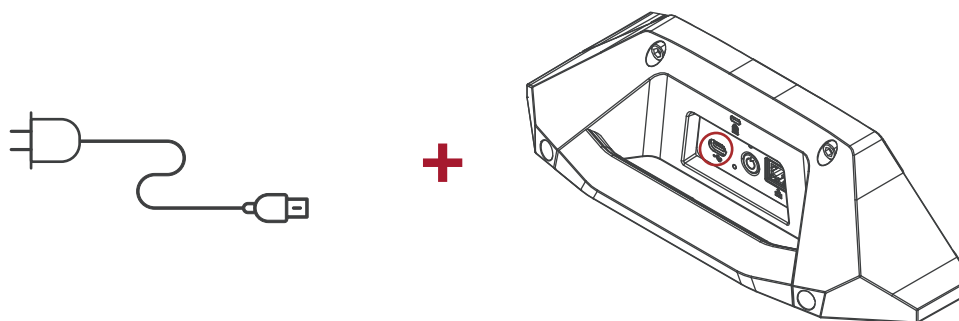
● 白色のライト

キャリブレーション画像をDiamondアプリにストリーミングしている状態を示しています。

PRO 3.0の充電方法

電源ボタンの横にあるチャージングポート (USB-Cタイプ) に付属の電源ケーブルを接続することで、バッテリーを充電することができます。

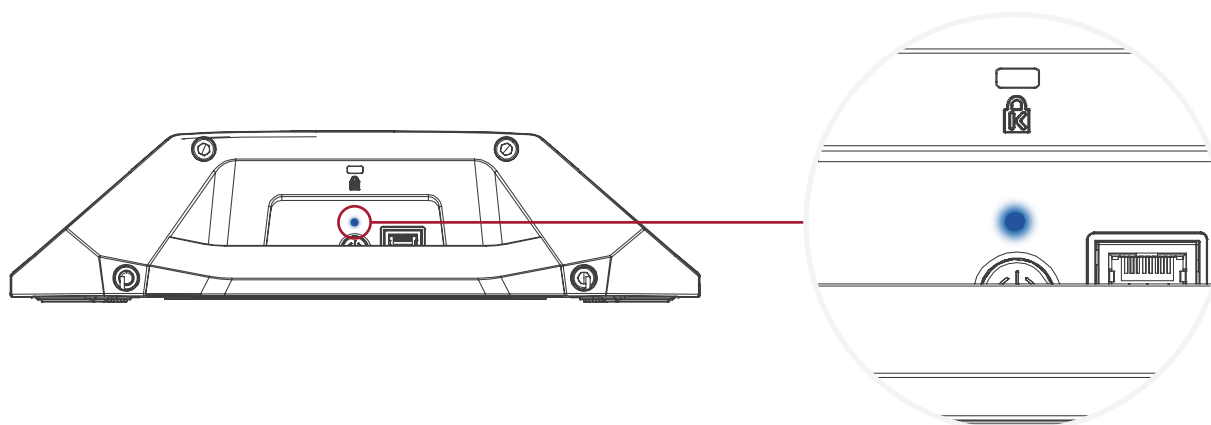
- PRO 3.0は、充電しながら使用することも可能です。



※付属の電源ケーブルは3ピンケーブルとなっております。必要に応じて、変換アダプタをご準備いただけますようお願いします。

※フル充電で約5-6時間使用することが可能です。

バッテリーの充電中は、電源ボタン上部のスモールLEDディスプレイが青色となります。

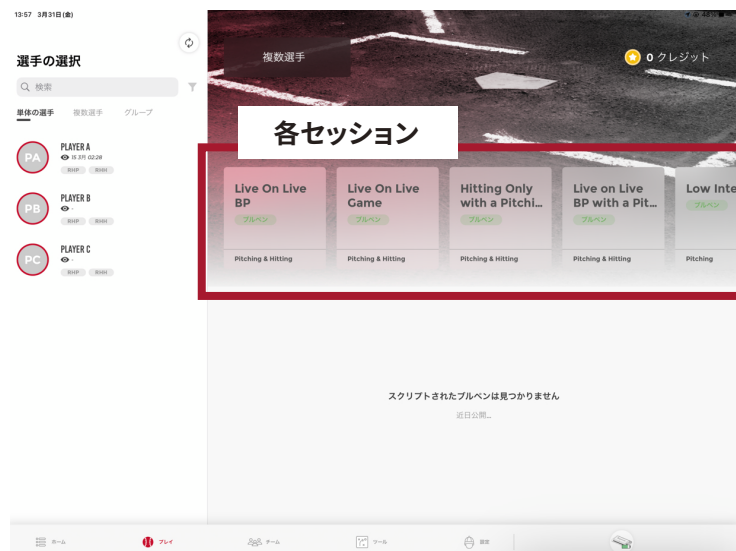


PRO 3.0とDiamondアプリのペアリング

1. インターネットに接続します。(Wi-Fi)
2. Rapsodo Diamond アプリを開きます。
3. ”プレイ”タブを開き、”選手の選択”欄の右上にある”同期”ボタンを押します。
同期すると登録した選手が表示されるようになります。



4. 登録したすべての選手が表示されたら、iPadの「設定」>「Wi-Fi」に移動し、PRO 3.0のWi-Fiに接続します。
(「Rapsodo_V3_Serial#」が表示されますので選択の上、パスワード: rapsodowifi を入れ、接続してください。)
5. Diamondアプリを再度開き、”プレイ” タブ> ”リフレッシュ”ボタンを押します。数秒後にセッションが表示されます。



PRO 3.0の設置とセットアップ方法

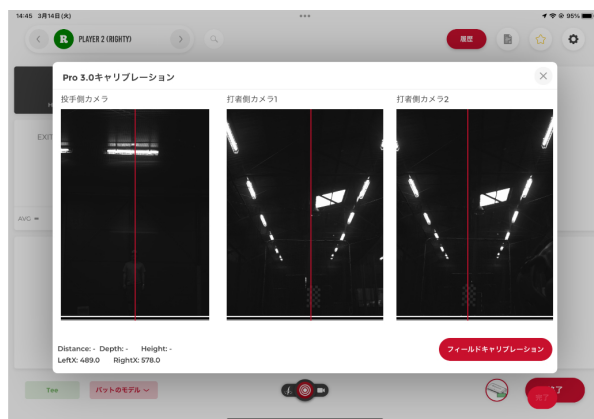
付属のメジャーを使用して、「0」マークをホームベースの後端中央に置き、ピッチャーマウンドの中央まで伸ばします。このとき、このラインはホームベースとピッチャープレートの中心を通り、真っすぐであることを確認してください。

- ピッチャーマウンドとホームベースの後端間が18.44mであることを確認します。
(セッションによっては、投球距離を18.44m,16.46m,15.24m,13.72mから選択できます。)
- ホームベースの前端(正面)から、PRO 3.0の手前側を5.18mの位置に設置します。
 - ・PRO 3.0の上部にある赤い矢印がピッチャーマウンドに向いていることを確認してください。



キャリブレーション

1. キャリブレーションボードをホームベースの前端に揃え、ホームベースとピッチャープレート間の中央にくるように合わせます。ボードの上部にある水平器にて、できるだけ水平になっていることを確認します。
2. **Diamond アプリ**でキャリブレーションするには2つの方法があります。
 - 設定>端末>PRO 3.0>再キャリブレーション
 - プレイ>再キャリブレーション(右下隅のPRO 3.0アイコン)
3. キャリブレーションが選択されると、上部のLED ディスプレイが白色に点灯し、Diamondアプリに3台のカメラのキャリブレーション画面が表示されます。



- 投手側カメラ—赤いラインをピッチャーの中心を通るように設定する必要があります。(ピッチャープレートはカメラ上では見えないため、人、バット、ティーなどを使ってラインが正しく設定されていることを確認してください。)
- 打者側カメラ1 & 2—両方の赤いラインをキャリブレーションボード上に表示させる必要があります。

注意: 投手側カメラの赤いラインがピッチャープレートの中央と一直線に並んでいるにも関わらず、打者側カメラの赤いラインがキャリブレーションボード上にない場合、ユニットがホームプレートとマウンド間で一直線に並んでいることを確認してください。

4. 3台のカメラの調整が終わったら、右下隅にある「フィールドキャリブレーション」ボタンを押します。
 - 問題なければ「Calibration Successful」というメッセージが表示されます。次に右下隅にある「完了」ボタンを押してキャリブレーションを終了します。

PRO 3.0の仕様(計測項目)

ピッチングデータ					
リリース	サイド	回転	回転数		
	高さ			トップスピン	
	エクステンション NEW			サイドスピン	
	縦の角度			ジャイロスピン	
	横の角度			トゥルースピン	
球速	球速		回転効率		
軌道	3D 軌道		回転軸		
ストライクゾーン	幅	変化量	シームの向き NEW	縦の変化量(軌道ベース)	
	高さ			横の変化量(軌道ベース)	
				縦の変化量(回転ベース)	
				縦の変化量(回転ベース)	

ヒッティングデータ					
打球	打球速度	軌道	飛距離	回転	回転数
	打球角度		3D 軌道		回転方向
	打球方向	打球結果	ヒット		
コンタクトポイント	幅	ストライクゾーン	アウト		
	高さ		幅		
	奥行き COMING SOON		高さ		

PRO 3.0の仕様(セッション)

PRO 3.0 セッション		
	HITTING	PITCHING
Batting Practice	✓	
Live	✓	✓
Tee Work	✓	
Soft Toss	✓	
Low Intent		✓
High Intent		✓
Pitch Design		✓
Rehab		✓
In Game	✓	✓

Diamond アプリの使用方法

アプリの使用条件:

- Rapsodo Diamondのダウンロード
- サブスクリプションの登録
- iPad : iPad Air 2 以降の機種の使用
- 最新のiOS ソフトウェアの使用

Diamond アプリまたは“Cloudおよび専用アプリについて (P.2) ”で選手を追加した後、次の手順に進みます。

セッションの開始:

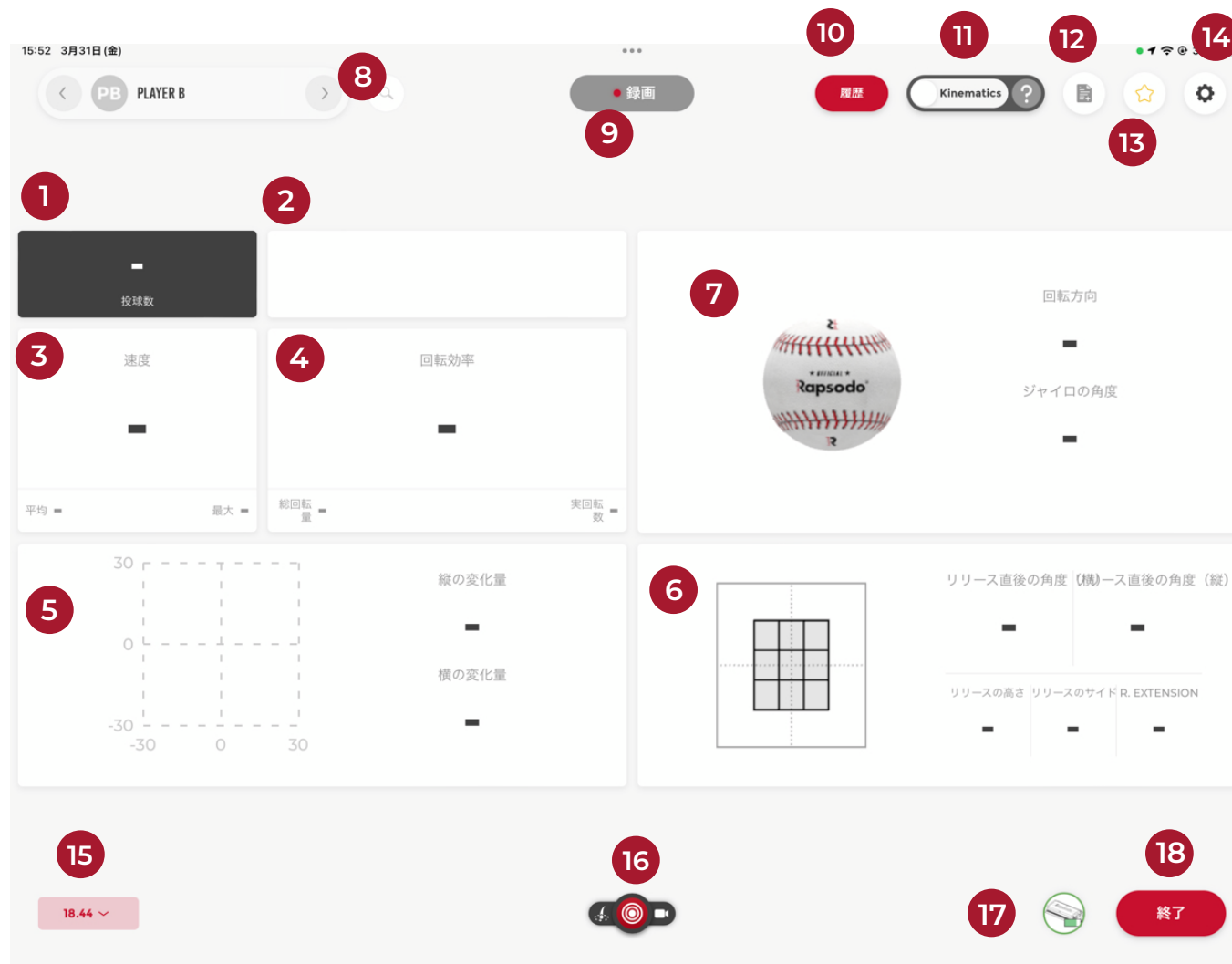
1. ”PRO 3.0とDiamondアプリのペアリング (P.7)”と”キャリブレーション (P.9) ”のページを参照してください。
2. 選手とセッションを選択して測定を開始します。
3. メインのプレイ画面が読み込まれると、ピッチングやヒッティングができ、データ測定が開始されます。

セッションの種類(説明):

- **ピッチング**
 - **Low Intent** : ウォーミングアップなど、100%の強度に到達しない状態で投球を行うセッション。腕のケアや球種開発など、低負荷で投げた際のボールの動きなどを把握するために使用します。
 - **High Intent** : ブルペンで投球練習など、全力で投球を行うセッション。
 - **Flat Groundt** : マウンドのない平地から投球するセッション。
 - **Live** : 実践形式の練習や練習試合、または試合のような環境でのセッション。実際のバッターと対戦したときのピッチャーのパフォーマンスを計測します。
 - **Rehab** : 選手が怪我や疲労後の投球制限など、身体が100%の状態でない負荷の少ないセッション。このセッションはレポートの全体平均には含まれません。

Diamond アプリの使用方法

計測画面の説明 (ピッチング):



Diamond アプリの使用方法

- 1. 投球数：**セッションでの投球数を表示します。
- 2. 球種選択ボタン：**自動球種判別機能がオンのとき、投球されたボールの球種が自動で表示されます。球種は、ストレート・ツーシーム・カットボール・カーブ・スライダー・チェンジアップ・フォーク・ナックル・その他のいずれかで表示します。「設定」>「アプリの設定」より自動球種判別機能をオフにして、手動で変更することも可能です。
- 3. 球速：**投球したボールの球速が表示されます。セッション内における平均球速および最高球速も合わせて表示され、平均以上だと上部のバーが緑色で表示されます(平均以下だと赤色)。球速の表示は「設定」>「アプリの設定」よりキロ表示またはマイル表示を選択が可能です。
- 4. 回転効率：**投球したボールの回転効率、総回転量(回転数)、実回転数(トゥルースピン)が表示されます。
 - 総回転量(回転数)：投球の1分間あたりの回転数
 - 実回転数(トゥルースピン)：変化に貢献した回転(バックスピン、トップスピン、サイドスピン)の回転数
 - 回転効率：回転数のうち、トゥルースピンの割合を示します。ジャイロの角度が0度のとき100%、逆に90度のときに0%となります。
- 5. 縦と横の変化量(グラフと数値)：**投手の視点から見た投球の縦・横の変化量が数値及びプロットにて表示されます。リリース高さから重力のみがボールに加わった場合を原点とし、そこからの変化量を示しています。なお、実際の投球軌道は3D投球軌跡からご覧頂けます。変化量はキロ表示の場合cm、マイル表示の場合はinchで表示されます。
 - 縦の変化量：(画面上)上側の変化はプラス、下側の変化はマイナスで表示されます。
 - 横の変化量：(画面上)右側の変化はプラス、左側の変化はマイナスで表示されます。

Diamond アプリの使用法

6. ストライクゾーン、リリース直後の縦横の角度、リリース高さ・サイド、エクステンション

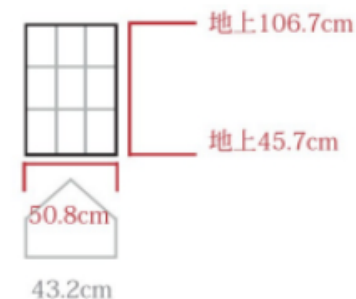
● ストライクゾーン

投手の視点で、投球ボールがホームベース上で通過した位置を表示します。

9分割されたエリアがストライクゾーンで、外側の4分割されたゾーンはボールゾーンとなります。

なお、投球ボールが外側のゾーン外を通過した場合は数値が表示されません。

※ストライクゾーン：Rapsodoではストライクゾーンを右図の通り定義しております。



● リリース

- **リリース直後の角度(縦)**：投球のリリース直後の上下角度を表示します。
- **リリース直後の角度(横)**：投球のリリース直後のサイド角度を表示します (投手視点で右側はプラス、左側はマイナスにて表示)
- **リリースの高さ**：リリース時のマウンド上からリリースポイントまでの高さを表示します。
- **リリースのサイド**：キャリブレーション時に合わせた赤いラインからリリースポイントまでの横幅の距離を表示します (右投げの場合はプラス、左投げの場合はマイナスにて表示)
- **エクステンション**：ピッチャープレートからボールを離すリリースポイントまでの距離を表示します。



Diamond アプリの使用方法

7. 回転方向、ジャイロの角度、シームオリエンテーション

投球の回転方向・ジャイロ角度および実際のシームの向きが3Dイメージ及び数値にて表示されます。
赤色の部分が回転方向、黒色の線が回転軸を示し、緯度・経度で回転軸の位置が表示されます。

- **回転方向**：時計の時間に倣って0:00～11:59の範囲で表示されます。
- **ジャイロ角度**：0～90度の範囲で表示されます。

8. 選手：計測する選手を表示します。選手を複数選択している場合、ここから切り替えが可能です。

9. 録画の有無：録画の有無を切り替えることができます。 (録画ボタンが表示されている場合は、自動的に録画がされます。)

10. 履歴：これまで測定したピッチングデータを見ることができます。

11. Kinematics：現在準備中です。

12. メモ：メモを記録しておくことができます。

13. お気に入り追加：測定したデータをお気に入りに登録できます。

14. 設定：端末の設定変更ができます。

- **診断モード**：オンにすると投球の詳細データ(Rifデータ)が蓄積されます。
計測が上手くいかないなどの問題が発生した場合、このデータを基に弊社で原因究明をしていくことが可能になります。
(通常使用する際はオフでご使用ください)
- **動画再生**：投球・打球後の動画自動再生のオン・オフの切り替えが可能です。

Diamond アプリの使用方法

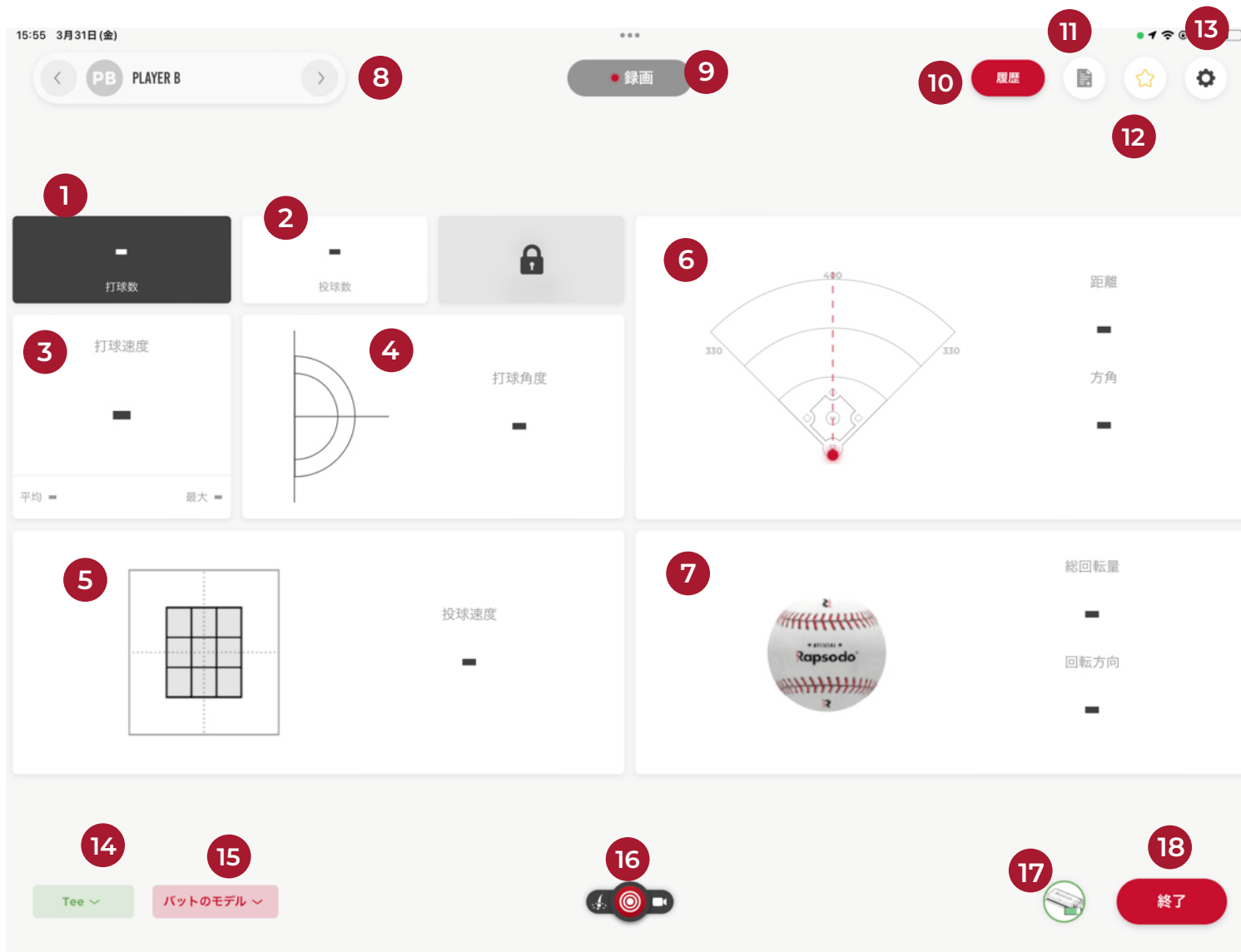
15. **投球距離**：投球距離は、18.44m,16.46m,15.24m,13.72mから選択が可能です。マウンドの距離に合わせて、投球距離を選択してください。
16. **表示画面切替ボタン**：計測画面・動画・3D軌道に切り替えができます。
17. **PRO 3.0充電残量表示**：PRO 3.0の充電残量を確認することができます。
18. **終了ボタン**：計測(セッション)を終了します。

• **ヒッティング**

- **Tee**：ティーバッティングでのセッション。
- **Soft Toss**：(フロント)トスバッティング(球速:56km/h以下)でのセッション。
- **Batting Practice**：同じセッション内でTee、Soft Toss、Liveから切り替えることができるマルチオプション機能。
- **Pitching Machine**：ピッチャーもしくはピッチングマシンの球速が56km/hを超えるLive/BPモードのみで使用できます。(マシンを使用しない投球でも測定可能です。)
- **Live**：実戦形式の練習や練習試合、または試合のような環境で使用するセッション。実際のピッチャーと対戦したときのバッターのパフォーマンスを測定します。

Diamond アプリの使用方法

計測画面の説明(ヒッティング):



Diamond アプリの使用方法

1. **打球数**：セッションでの打球数を表示します。
2. **投球数**：セッションでの投球数を表示します。
3. **打球速度、平均速度、最大速度**：測定した打球速度が表示されます。
セッション内における平均および最高打球速度も合わせて表示され、平均以上だと上部のバーが緑色で表示されます（平均以下だと赤色）。打球速度の表示は「設定」>「アプリの設定」よりキロ表示またはマイル表示を選択が可能です。
4. **打球角度**：打球の角度（高低）が表示されます。
地面と水平を0度として、高い角度がプラス表示、低い角度がマイナスで表示されます。
5. **投球速度、投球コース**：ピッチャーが投げたコースと投球速度が表示されます。
6. **飛距離、打球方向**：打球の飛距離と方向を表示しています。
打球方向は、センターラインを基準（0度）として、右の打球は〇〇°R、左の打球は、〇〇°Lと表示されます。
7. **総回転量、回転方向**：打球の総回転量（回転数）と回転方向が表示されます。
回転軸・回転方向は3Dイメージ及び数値にて表示されます。赤色の部分が回転方向、黒色の線が回転軸を示します。
 - **回転方向**：時計の時間に倣って0:00 ~ 11:59の範囲で表示されます。
8. **選手**：計測する選手を表示します。選手を複数選択している場合、ここから切り替えが可能です。
9. **録画の有無**：録画の有無を切替することができます。
(録画ボタンが表示されている場合は、録画が自動的にされます。)

Diamond アプリの使用方法

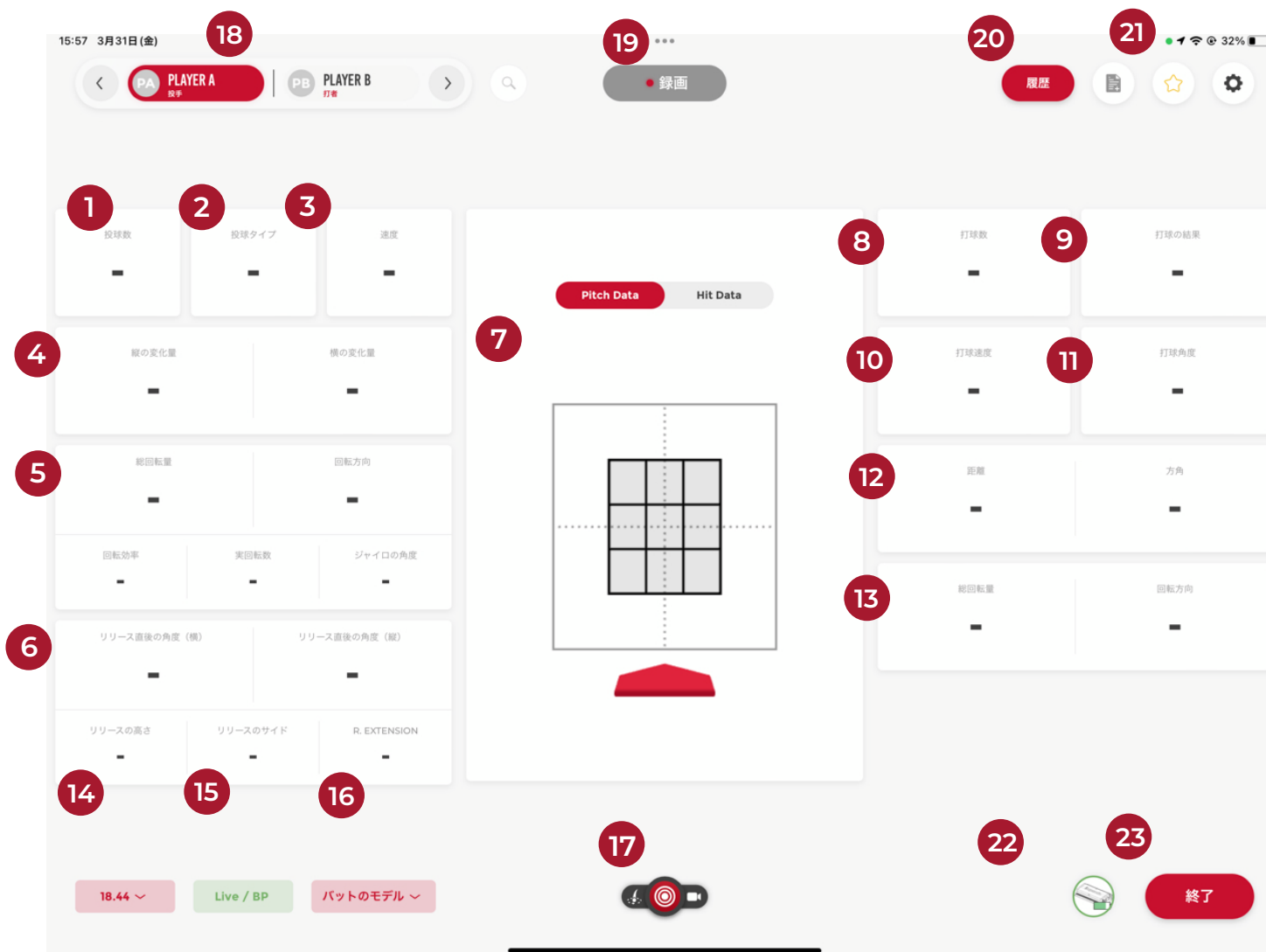
10. **履歴**：これまで測定したヒッティングデータを見ることができます。
11. **メモ**：メモを記録しておくことができます。
12. **お気に入り追加**：測定したデータをお気に入りに登録できます。
13. **設定**：端末の設定変更ができます。
 - **診断モード**：オンにすると投球の詳細データ(Rifデータ)が蓄積されます。計測が上手くいかないなどの問題が発生した場合、このデータを基に、弊社で原因究明をしていくことが可能になります。(通常使用する際はオフでご使用ください)
 - **動画再生**：投球・打球後の動画自動再生のオン・オフの切り替えが可能です。
14. **セッションの選択**：Tee、Soft Toss、Live／BPから切替することができます。
15. **バットの選択**：バットの種類を選択することができます(※日本非対応)
16. **画面表示切替ボタン**：計測画面・動画・3D軌道に切り替えができます。
17. **PRO 3.0充電残量表示**：PRO 3.0の充電残量を確認することができます。
18. **終了ボタン**：計測(セッション)を終了します。

Diamond アプリの使用法

- **PRO 3.0専用のセッション**

- **Live on Live BP / Game** : ピッチングおよびヒッティングの両方を同時に測定できるセッション。
投球距離は最大にする必要があります。BPはシート打撃など練習、Gameは練習試合など分けて選択が可能です。
- **BP with Pitching Machine** : ピッチングデータが記録されているマシンでのヒッティングセッション。
ピッチングマシンは、最大の投球距離に設置する必要があります。

Diamond アプリの使用法



Diamond アプリの使用方法

1. **投球数**：セッションでの投球数を表示します。
2. **投球タイプ**：投球したボールの球種が表示されます。
3. **速度**：投球したボールの球速が表示されます。
4. **縦の変化量、横の変化量**：投手の視点から見た投球ボールの縦・横の変化量が数値で表示されます。
5. **回転効率**：投球ボールの総回転数・回転方向・回転効率・実回転数・ジャイロの角度が数値にて表示されます。
6. **リリース直後の角度(縦・横) リリースの高さ、サイド エクステンション**：
投球のリリース角度およびリリース高さ・サイド・エクステンションが数値にて表示されます。
7. **ストライクゾーンおよび 3Dイメージ**：
ストライクゾーンおよびボールがホームベース上で通過した位置を表示します。
投手視点：ボールの回転軸・回転方向・ジャイロ角度および実際のシームの向きが3Dイメージにて表示されます。
打者視点：打球の回転軸・回転方向が3Dイメージにて表示されます。
赤色の部分が回転方向、黒色の線が回転軸を示し、緯度・経度で回転軸の位置が表示されます。
8. **打球数**：セッションでの打球数を表示します。
9. **打球の結果**：自動判別にて、打球の結果 (OUT,1H,2H,3H,HR) が表示されます。
10. **打球速度**：測定した打球速度が表示されます。

Diamond アプリの使用方法

11. **打球角度**：打球の角度(高低)が表示されます。
12. **距離・方角**：打球の角度(高低)が表示されます。
13. **総回転量・回転方向**：打球の総回転量と回転方向が表示されます。
14. **投球距離**：Live on Live BP もしくはBP with Pitching Machineでは、投球距離を最大にする必要があります。
15. **セッション**：セッションが表示されます。
16. **バットの種類**：バットの種類を選択することができます(※日本非対応)
17. **画面表示切替ボタン**：計測画面・動画・3D軌道に切り替えできます。
18. **選手**：計測する選手を表示します。選手を複数選択している場合、ここから切り替えることができます。
19. **録画の有無**：録画の有無を切替することができます。
(録画ボタンが表示されている場合は、録画が自動的にされます。)
20. **履歴**：これまで測定したデータを見ることができます。
21. **メモ・お気に入り追加・設定**：各種機能を使用することができます。
22. **終了ボタン**：計測(セッション)を終了します

Diamond アプリの使用方法

画面表示

Diamond アプリを使用する場合、セッションを行うと3つの画面が表示されます。

1. 測定画面

測定画面の詳細については、P.12-24でご確認ください。

2. ビデオ画面

画面表示切り替えボタンより、動画撮影モードで計測ができます。

iPadのカメラを利用して撮影を行うため、どの位置からも撮影できます。

またピッチングセッションでは投手の投げ始めから、ヒッティングセッションではスイング開始から自動で録画を始めます。

計測されたデータは画面のサイドに数値で表示されます。

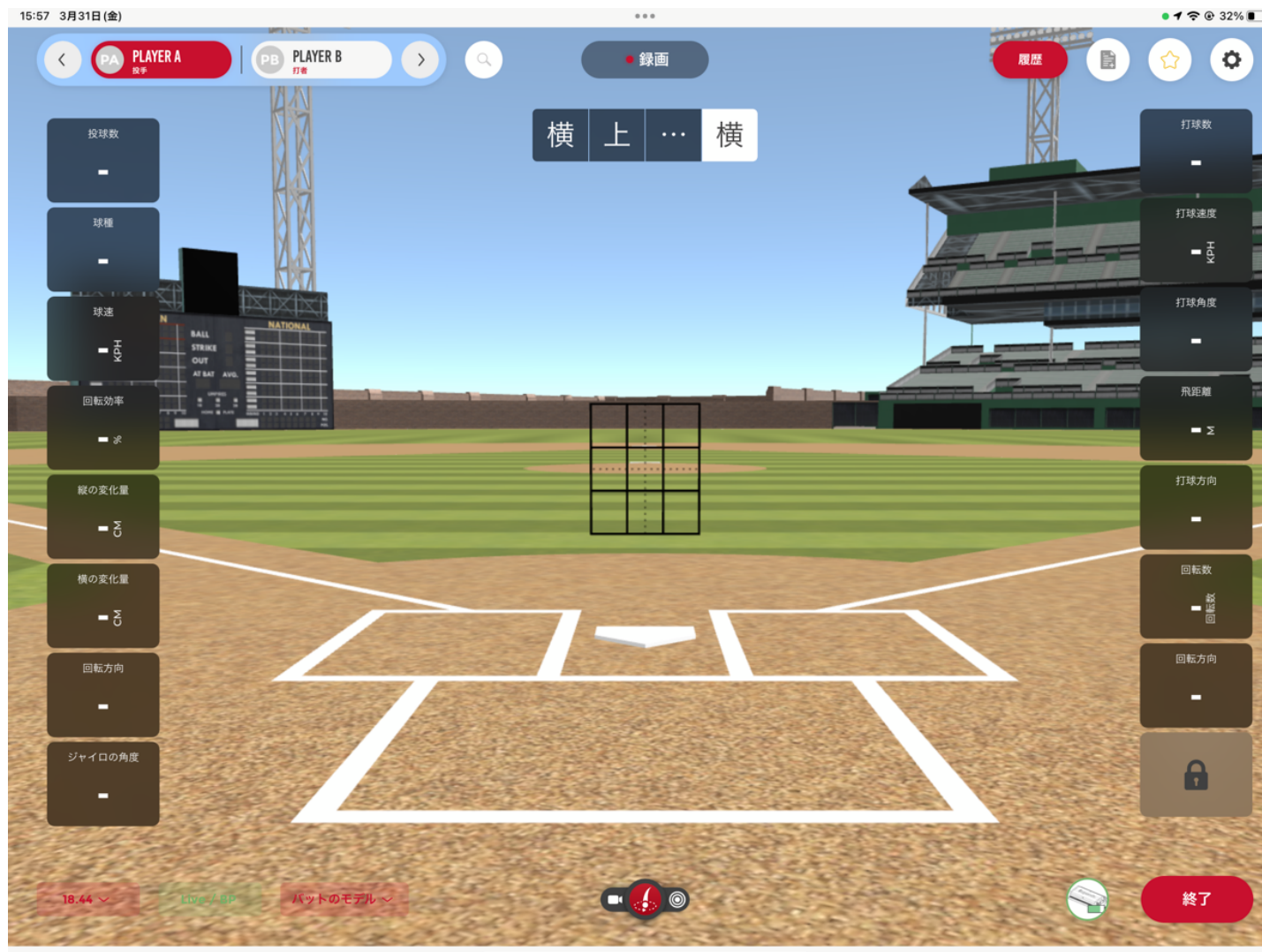
3. 3D軌道

画面表示切り替えボタンより、ピッチングおよびヒッティングで計測したボールの軌跡を3Dで表示することができます。

計測されたデータは画面サイドに数値で表示されます。

また画面上にある“横・上”ボタンを押すと、上・投手目線・捕手目線から3Dによる軌跡を確認することができます。

Diamond アプリの使用方法



Diamond アプリの使用方法

データの収集・処理

ピッチングまたはヒッティングが完了すると、処理画面が表示され、その後、4～8秒後にデータが画面に表示されます。処理画面が表示されない場合はユニットが正しく設置・接続されているか、正しいセッションタイプが選択されているかどうかを確認してください。(ヒッティングセッションでは、投球速度が基準内であることも確認してください。)

処理画面が表示されてもデータが記録されていない場合は、計測に必要なデータが取得できていない可能性があります。この場合再度、計測を続行してください。引き続き、データが記録されない場合は再キャリブレーションを行ってください。それでも改善されない場合はカスタマーサポートにお問い合わせください。

セッションの完了とデータの同期

1. セッションが終了する際は、各画面の右下にある「終了」ボタンを押します。
2. インターネットに接続します。(Wi-Fi)
3. Rapsodo Diamond アプリを開き、「ホーム」に移動し、右上の同期ボタンを押します。アイコン内の矢印が回転を始めます。
4. 矢印の回転が止まり、「最後の同期」の横に最新の日時が表示されるまで、アプリを開いたままにしておきます。
5. オンラインのRapsodoクラウドにアクセスすると、測定したセッションが表示されます。セッションが表示されない場合は、iPadアプリからデータが同期されるまでしばらくお待ちください。

注意事項

野球のみ対応

Rapsodo PRO 3.0は野球のみに対応しています。ソフトボールには対応しておりませんのでご注意ください。

“INSIGHT”との接続について

ハイスピードカメラ“INSIGHT”との接続は現状、非対応となっております。

電波干渉について

Rapsodo PRO 3.0は、非常に高感度で精密なデータ・トラッキングモニターです。
Rapsodo PRO 3.0ハードウェアは、通常の野球環境で測定できるように設計されています。
電化製品、コンピューター、携帯電話、モバイルルーターなどは、Rapsodo PRO 3.0の専用Wi-Fiと干渉を引き起こし、誤った測定値を発生させる可能性があるため、注意が必要です。

測定する周囲環境条件について

Rapsodo PRO 3.0で測定する際は以下の周囲環境条件にご注意ください。

- カメラを使った計測のため、明るい場所で使用してください。
 - 特定の照明条件や低照度条件では計測値が不正確になる可能性や測定できない恐れがあります。
 - キャリブレーションの画面内にナイトー設備や反射物がある場合、反射物をボールと誤認識し、正しく計測できない恐れがありますので、ご注意ください。
 - 投手、打者の後方に日光が射している場合、逆光となり、カメラが計測できない可能性があります。
 - 選手がいる他の投球レーンは少なくとも2.4m離れている必要があります。
- また他の選手はデータを測定している選手の後ろで練習していないことを確認してください。

注意事項

測定する自然環境条件について

- Rapsodo PRO 3.0は耐水性ではありませんので、ユニットを水にさらさないでください。
- 気温が高い日や、気温が低い日など極端な環境では数値がスムーズに出ないことがあります。
- ファンや空調システムなど、ユニットの周りに風は吹いていないことを確認してください。また突風や砂埃が発生すると測定できない場合がございます。

アプリとアップデートについて

PRO 3.0を使用するためには、Rapsodo Diamondアプリが必要です。旧アプリでは接続できませんのでご注意ください。またRapsodoは定期的にRapsodo Diamondアプリの機能を更新および改善します。ユニットのパフォーマンスを最高にするために、定期的に最新バージョンをダウンロードすることをお勧めします。

返品と保証

Rapsodoは、製造上の欠陥に対して1年間保証を提供します。保証契約の条件の下で、購入者は欠陥のあるRapsodo製品の修理または交換を受けることができます。この保証は、購入日から開始されます。またRapsodoは独自の保証により、製品の購入費を返金することも選択できます。保証の詳細情報と返品は、www.rapsodo.com/return-policyで確認できます。

製品の廃棄について

製品またはパッケージの識別マークは、製品が寿命を迎えた場合、通常の家庭廃棄物とは別に廃棄する必要があることを示しています。Rapsodoユニットを家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。バッテリーは、家庭廃棄物として廃棄することはできず、地域の規制に従って分別回収を行う必要があります。リサイクルや廃棄方法については、各自治体などへお問い合わせください。

サポート・お問い合わせ先

ご不明な点やサポートが必要な場合は、担当者にご連絡いただくか、次の連絡先までご連絡ください。

✉ メールアドレス: support-jp@rapsodo.com

☎ 電話番号: 045-319-4871

🌐 <https://ja.rapsodo.com/>

営業時間: 9:00~18:00

定休日: 土日・祝祭日

※受付時間外に頂いたお問い合わせは、翌営業日に順次回答致します。